

小型魚ロボット **FOCUS**

大阪市立大学チーム

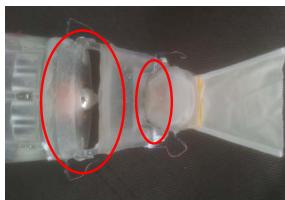
チームメンバー
小山 圭介（代表者）
中村 敏志
落合 利紀
福崎 異
高田洋吾

推進機構 OSAKA CITY UNIVERSITY

魚と同じように、尾ひれで推進
簡単に脱着できるので様々な尾ひれに取替え可能



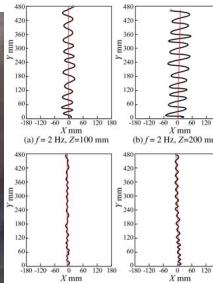
1関節の尾ひれ



2関節の尾ひれ

FOCUSにできること OSAKA CITY UNIVERSITY

底の模様を見ることで相対的自己位置がわかる！



FOCUS OSAKA CITY UNIVERSITY

FOCUS:FPGA Offline Control Underwater Searcher
FPGAで自律制御された水中探査機という意味



特徴

- ・尾ひれで遊泳
- ・オリジナル設計
- ・完全自律型
- ・カメラ搭載
- ・小型 & 軽量
- ・低消費電力
- ・かわいい

魚口ボットの概観 OSAKA CITY UNIVERSITY

魚らしい形を意識して作製 モデルは鯉



FOCUSの仕様 OSAKA CITY UNIVERSITY

FOCUSは
全長 280 mm
幅 75 mm
高さ 80 mm
重量 500 g
と小型 & 軽量！



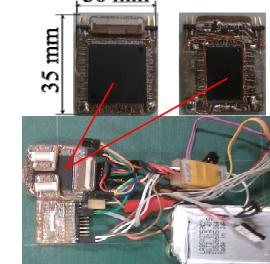
遊泳速度 約150 mm/s (時速540 m)
消費電力 500 mW程度 (5時間以上遊泳可能)

オリジナル設計&製作 OSAKA CITY UNIVERSITY

本体、制御基板は設計から作製まで
全てオリジナル



CAD設計



制御基板と周辺機器

FOCUSにできること OSAKA CITY UNIVERSITY

赤色を認識して、それを追跡する！



FOCUSにできること OSAKA CITY UNIVERSITY

無線通信により、水中映像の取得が可能！

